

健康行動研究会第4期

一部の企業様だけへの
特別のご案内

追加参画企業募集

異なる業種の企業が力を合わせ、
独自の視点から現代の『健康』に関する調査研究を行ってきた「健康行動研究会」
第3期から第4期への移行に伴い、新規参画企業を2社限定で募集いたします。

2社限定

現代の「健康」 へのアプローチ

共同
調査

研究会
活動



化粧品

家電

教育

スポーツ

食品

異業種が集う
共同の場

データに基づく
メカニズム解明



消費者ターゲットの
ペルソナをもっと深く
理解したい！

消費者ニーズに
迫った新しい「健康」
商品・サービスの
ヒントがほしい！

なぜ買うのか？を
理解して、
実効力のある施策を
検討したい！

「健康」商品の購入者
の気持ちにフィットした
広報戦略を立てたい！

生活者の健康に対する「心理」を知って 健康市場への**新たなアプローチ**を始めませんか？

⇒健康行動研究会ならではの「健康」への新しいアプローチや説明会開催のご案内などは
中面をご覧ください

消費者本人もわかっていない曖昧な心理を明らかにして マーケティング施策に生かす 「健康行動研究会」独自の「健康」へのアプローチ

これからの健康マーケティングに重要な 生活者・消費者の「健康の捉え方」に迫る！

ビッグデータ分析や顧客インタビュー…いろいろしたけれどイマイチ消費者にフィットしている感じがしない、ということはありませんか？

現代では「健康」と一口に言っても、人によってとらえ方は様々。健康行動研究会の研究でも、**健康行動をする意図には「9種類」あることがわかっています**。このような人々の考え方の違いをきちんととらえて適切な商品やサービスを提供していくことが、現代の企業や団体には求められています。

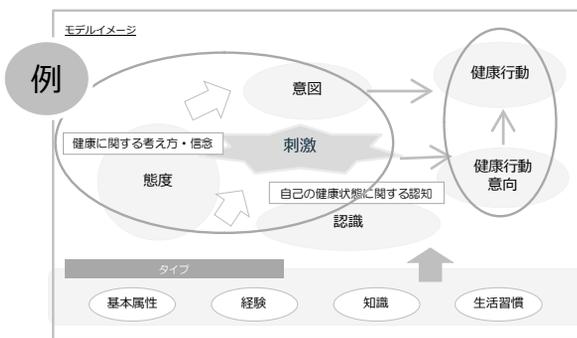
健康行動研究会は、このような現代の「健康」に**新たなアプローチ**を提供しています。

どうやって？

健康行動研究会独自の**アプローチの特徴**を3つご紹介！

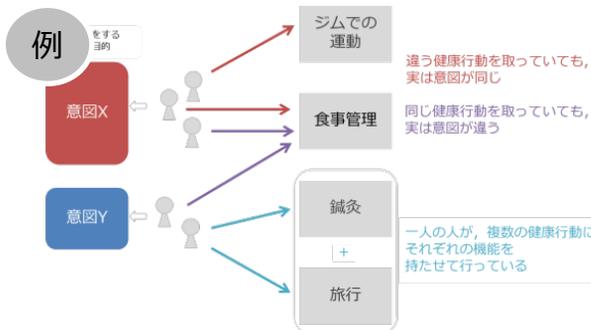
①メカニズム、因果関係の理解

健康行動研究会では、**行動に影響を与えると考えられる心理的要因や社会的要因を想定**して調査に盛り込むことで、「どのような人で」「どのような要因があれば」「どのような健康行動をするのか」と言った、**メカニズムの理解につながるエビデンス**を得ています。



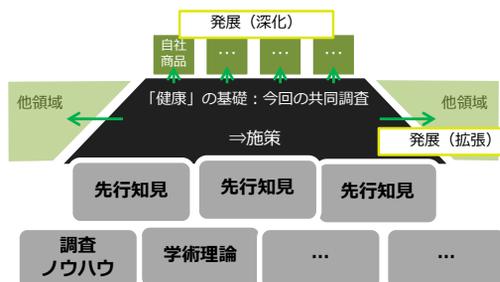
②多様な健康を総合的にとらえる

生活者にとっての「健康」は食事や運動といった一つのことだけではありません。健康行動研究会では、多様な業種の参加企業と共に、単一のトピック・個別具体的な健康行動ではなく、**多様な健康行動を総合的に扱います（2017年度は75個）**。単一企業ではなかなかできない**生活者の豊富な理解を、対症療法ではないクリエイティブな消費者アプローチ**につなげています。



③先行知見の積み重ね

健康行動研究会の調査研究には、社会心理学者が創設したシンクタンク、応用社会心理学研究所の「**社会心理学**」の**知識と30年にわたって蓄積してきた調査ノウハウ**が活かされています。さらに研究会の活動の中で知見が蓄積されることで、参加者の仮説が深まり、それをさらに次に検討していく…という循環が起こっています。そのため、「すぐに成果を出したい」という企業様よりも、「**人々のニーズや今後の動向を正しく把握して、今までにない取り組みにつなげたい**」という参加者が多く、共に研究を積み重ねています。



「健康行動研究会」第4期参画のご案内

「健康行動研究会」は、今回の2018年度第4期の活動にあたって、2社限定で新規参画企業を募集します。これまで明らかになってきた重要な示唆をもとに、より具体的に、活用につながる生活者の「健康」意識に迫っていきます。研究会での新たな成果を、ぜひ皆様の事業でご活用ください。

※「健康行動研究会」および第1～第3期の活動の詳細はこちらのHPをご覧ください
http://www.aspect-net.co.jp/services/servi04_5/kenko.html
(2015～2017各期のページでは、毎回の活動の様子や参加企業の声もご紹介しています)

これまでの参加企業様の声（一部抜粋）

ペルソナ像を組み立てる上で必要な、ライフスタイルや関心ごと、考え方などを知る調査がプラスされたことで、「どのような人に」、「どのように」、「どんな商品を提案」すればいいのかを考えることができました。

健康に対する注目が高まる中、何をもちて健康とするのか、人によって様々ですが、その手本となる信念や考え方も商品と合わせて、企業から消費者へ提案してゆくことが重要だと感じました。

ただ調査結果を見るだけでなく、グループディスカッションを行うことで、他業種の方の考え方を学んだり、コミュニケーション力を高めたり、商品や売り方に紐づけることができたことは非常に有意義で研究会に参加する最も重要な意味だと考えています。

回を重ねるにつれ、健康の捉え方に関する色々な視点が、自分の知識として少しずつ蓄積されているように思います。

定期データがあると仮説に説得力がやはり出ますので様々な仮説検証をしていきたいです。



研究会への参加について検討を深めたい方のために…

健康行動研究会のこれまでの活動や第4期の展開予定についての説明会を下記日程で開催します。

説明会 開催決定！

2018年2月1日（木）東京
2018年2月8日（木）大阪

研究会参加にご関心を持ってくださった限られた企業様のみをお招きする小規模な説明会です。研究会のレポートを実際にご覧いただけたり、疑問や気になることも直接解決していただける機会です。各社人数制限はございませんので、よろしければ皆様でご参加ください。開催概要は下記までお問い合わせください。（別紙FAX用紙でも結構です）

※2018年度第4期の説明会は今回限りとなります。この機会をぜひご活用ください！

お問い合わせ先

(株)応用社会心理学研究所
大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5F

TEL: 06-6941-2171
FAX: 06-6941-2081
E_mail: kenko@aspect-net.co.jp

担当：田中